

# C-Style for C-cubic

## Q & A

Q1.

C-cubic をパソコンに接続すると、自動的にドライバーソフトウェアのインストールが開始されますが、インストールに失敗してしまいます。

A1.

「C-Style for C-cubic 導入編」の「1 環境設定 - 1.2.1 ドライバーソフトウェアのインストール」に従い、ドライバーソフトウェアのインストールを行ってください。

Q2.

C-cubic が接続されているポートが分かりません。

A2.

「C-Style for C-cubic 導入編」の「1 環境設定 - 1.5 通信設定」に記載されている「接続ポートを探して設定する」をお試しくください。

Q3.

通信設定で、接続ポートを自動検索しても見つかりません。

A3.

以下の項目をお試しくください。

- ・ C-cubic の電源を入れ直し、再度接続ポートの検索をしてください。
- ・ 接続ポートの検索で見つからない場合、COM 番号を直接入力してください。  
「デバイスマネージャー」を起動し、「ポート (COM と LPT)」の下にある「USB Serial Port」の COM 番号が C-cubic の COM 番号となります。

Q4.

C-Cubic へのダウンロードが失敗してしまいます。

A4.

以下の項目をお試しくください。

- ・ C-cubic の電源スイッチが ON 側になっていることを確認してください。
- ・ microUSB ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- ・ microUSB ケーブルがデータ通信可能なものであることを確認してください。
- ・ 通信設定で正しい接続ポートが指定されていることを確認してください。
- ・ C-cubic 本体のリセットボタンを押下後、再度ダウンロードを行ってください。
- ・ 電池を新品に交換してみてください。
- ・ ダウンロードが完了するまで、キーボードやマウスは操作しないでください。  
ダウンロードが途中で停止する恐れがあります。
- ・ 最新バージョンの C-Style をご使用ください。  
最新版は、弊社ウェブページ (<http://www.fdsnet.co.jp/>) からダウンロード可能です。  
(ウェブページ上部の製品紹介をクリック → C-cubic をクリック → 最新バージョンのページ)
- ・ パソコンを再起動してみてください。  
C-Style や USB ドライバが不安定になっている可能性があります。

・強制書込みモードでのダウンロードをお試しください。

TP1の端子をGNDと短絡させた状態で、通常通りにダウンロード願います。

※シリアル番号：AGS 01151以降の製品は次ページに記載している手順を参照してください。

Q5.

プログラム編集に、背景の緑色の部分をクリックすると最終行にとんでしまいます。

A5.

プログラム部品を選択、もしくは貼り付け内容を所持しているためです。

貼り付け内容を所持している場合は、左クリックで開かれるメニューから「貼り付け内容を捨てる」を選択してください。

Q6.

C-Style上で、配置したプログラム部品を間違えて消してしまいました。

A6.

C-Styleに、「元に戻す」機能はありません。こまめな保存をお願いします。

Q7.

C-Style上で「C-code (C言語の1行編集)」を使用する際、日本語の入力は出来ないのでしょうか。

A7.

入力欄に直接日本語を入力することはできません。

コメント欄に入力したい文字を入力し、「コピー」→「貼り付け」を行ってください。

Q8.

LEDが点灯せず、LCDに文字が表示されません。LCDに■■■■■■■■の表示が出ます。

A8.

・再度、プログラムのダウンロードをお願いします。

何らかの理由でダウンロードが中断された場合、C-cubicが動作しなくなります。

・C-cubicのみにして動作確認をお願いします。

モーターボードや各センサの取り付け方向などに問題がある可能性があります。

・Q4の項目を実施し、再度、プログラムのダウンロードをお願いします。

Q9.

C-Cubicが突然リセットし、動きが止まります。

A9.

・電源スイッチをOFFにし、スイッチ、ケーブル、コネクタ等の接続状態をご確認下さい。

・電流容量が足りない可能性があります。

パワーアップモジュール(PUM-001)などを使用し、電源の強化を行ってください。

強制書き込みモードでのダウンロード方法を説明いたします。

シリアル番号 : AGS 01151 以降の製品に適用

- ① C-cubic に電池を入れる。
- ② POWER スイッチが OFF であることを確認すること。
- ③ 電池フォルダの左にある JP1 を図 1 の「A. 強制書き込みモード」に設定する。

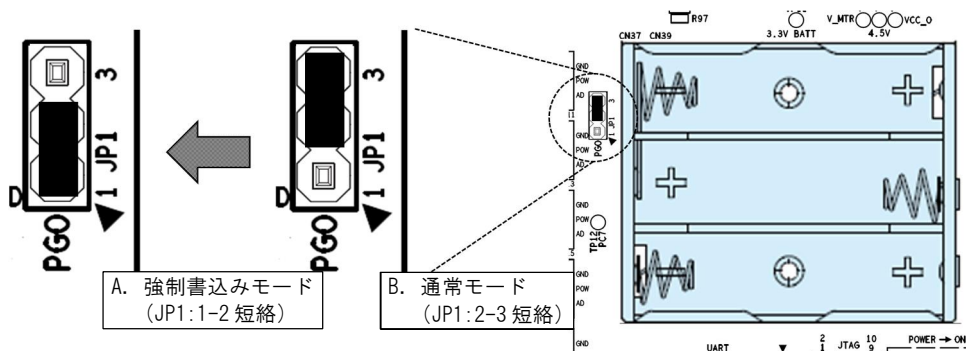


図 1. 強制書き込みモードの設定

- ④ microUSB ケーブルを C-cubic に差し込む。
  - ⑤ POWER スイッチを ON 側にする。
  - ⑥ C-Style で通常通りにダウンロードを行い、完了するまで待つ。
  - ⑦ ポートの自動認識はされないので、手動で設定してください。
  - ⑧ POWER スイッチを OFF 側にする。
  - ⑨ microUSB ケーブルを C-cubic から取り外す。
  - ⑩ JP1 を図 1 の「B. 通常モード」に戻す。
- 注). 通常モードに戻されていない場合は、ユーザプログラムは動作しません。

※ JP1 は短絡ソケットを、図 2 のように抜き差しすることで設定を変更できます

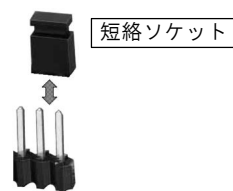


図 2. JP1 短絡ソケット抜き差し方法

お問合せ



〒660-0892 兵庫県尼崎市東難波町5丁目21番14号

TEL 06-6401-1211 (FAX 06-6401-1244)

URL <http://www.fdsnet.co.jp/>

Email [Ccubic@fdsnet.co.jp](mailto:Ccubic@fdsnet.co.jp)

※C-Styleは株式会社ダイセン電子工業が作成しています。